



特集

説得力アップ！ 7つのコツで好印象 英語で自己PR

一般的に、日本人は「奥ゆかしい」と言われており、自分の長所や強みをうまくアピールすることが苦手な人も多いようです。一方で就職面接やビジネスシーンでは奥ゆかしさを封印し、自分をアピールしなければなりません。日本語でも大変なのに、それが「英語でアピールする」となると、ほとんどの人が難しいと感じてしまうのではないのでしょうか。

今回の特集では、英語でうまく自分をアピールするために便利な表現を紹介します。これらの表現を取り入れることで、日常会話やビジネスの場面で、自然に上手に自分をアピールすることができるようになります。ぜひ、実践してみてください！

執筆：EE編集部

英語で自分をうまくアピールするための7つのコツ

具体例を挙げる (→p.12)

具体的な例を示すことが、話を広げて、自分をうまくアピールするための第一歩になります。思いつくままに列挙していきましょう。

例

△ My hometown is a really great place to live.

私の故郷はすごく住みやすいところなんです。



○ My hometown is a really great place to live. The air is clean, the food is excellent, and the people are super kind.

私の故郷はすごく住みやすいところなんです。空気はきれいだし、食べ物とはとてもおいしいし、人もすごく親切です。

話を追加する (→p.14)

「言い足りなかった」場合や、「もっと言っておいた方がいいかも」と感じた場合などには、話を「追加」してみましょう。

例

△ This office building is only five years old, but the rent is quite reasonable.

このオフィスビルは築わずか5年なのに、家賃はかなりお手頃です。



○ This office building is only five years old, but the rent is quite reasonable. Furthermore, there's an elevator that provides direct access from the subway station.

このオフィスビルは築わずか5年なのに、家賃はかなりお手頃です。しかも、地下鉄の駅から直通的エレベーターがあるんですよ。

言い換える (→p.13)

最初に抽象的な言い方をした上で、続けて具体的な表現によって「言い換え」を行います。

例

△ My biggest strength is my perseverance.

私の長所は忍耐力です。



○ My biggest strength is my perseverance. No matter how long a task takes, I just keep going until it's done.

私の長所は忍耐力です。どんなに時間がかかる仕事でも、終わるまでひたすらやり続けます。

数や量を示す (→p.15)

単に「たくさん」というよりも、具体的な数量を示すことによって、さらに強いインパクトを与られます。

例

△ This product has been adopted by many companies.

この製品は多くの会社で採用されています。



○ This product has been adopted by over 200 companies in more than 30 countries.

この製品は、世界30カ国以上、200を超える企業で採用されています。